



学校だより
**桜っ子
通信**

自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和4年3月15日 第37号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

6年生 今まで ありがとう

3月11日（金）6年生を送る会を開催しました。今年の送る会も新型コロナウイルス感染症対策として、校内放送を使って行いました。それぞれの学年が、楽しい寸劇や呼び掛けで、6年生との思い出や感謝の気持ちを伝えていました。また、5年生はサプライズで、6年生教室に面した廊下から「絆」を合唱しました。各学年からの6年生への温かい思いに触れて、涙を浮かべる6年生もいました。6年生の〇〇〇さんが送る会を振り返って、「下級生のみんながいろいろな出し物を披露してくれて、とても楽しかったです。特に、お笑い芸人のものまねを取り入れた出し物や、映画「アベンジャーズ」のパロディーで、掃除を一生懸命に頑張る「オベンジャーズ」が面白かったです。また一つ楽しい思い出ができて、よかったです。」と話していました。また、〇〇〇〇さんは、「1年生がとてもかわいかったです。6年生との思い出を再現してくれて、嬉しかったです。また、5年生が廊下に来て歌ってくれた合唱のプレゼントは感動しました。」と振り返ってくれました。



続いて、6年生からのお礼の言葉、及び、6年生から5年生への校旗・集団登校で使う襷・朝のボランティア清掃で使うほうきの引き継ぎがありました。

そして、最後に松本教頭先生からの以下のメッセージが6年生に贈られました。教頭先生、GOOD JOB!!

6年生のみなさん、1年生から5年生のあなたたちへ向けた熱い思い、感じましたか？全校のみんなが集まって同じ空間で実施できませんでしたが、下級生のみんながどれだけ、6年生のこと、あなたのことを思っているか、一人一人の心にきっと届いていることでしょう。桜町小らしい、とっても素敵な送る会でした。

最後に、先生方を代表して、私から6年生のみなさんにメッセージを送ります。

**瞳を閉じれば あなたが 瞼の裏にいることで どれほど強くなれたでしょう
あなたにとって私も そうでありたい**

これは、レミオロメンというロックバンドの楽曲「3月9日」の歌詞の一節です。人は一人では生きていけません。6年生のみなさんも、家族のみなさんを始め、友達、かわいい下級生、そして、先生方、その他、多くの方々に見守られ、愛されて今日まで生きてきました。そして、これからも多くの人と出会い、関わりながら生きていきます。

先生たちは、あなたが自分の夢に向かって、自ら努力し続ける人であってほしい。

そして、この歌詞のように、誰かのために 力を 心を尽くす人になってほしい 強くそう願っています。

以上、私からのメッセージを終わります。

何？ 3月9日を歌ってほしい？ 仕方ないなあ。じゃあ、少しだけですよ♪

※ ここで教頭先生が熱唱する（笑）

何？ もう一曲？ 止めときましょう。校長先生から調子にのっちはいけませんと注意されそうですから。

6年生、豊かな人生を！ GOOD LUCK!!

公園の清掃活動を終えて

3月9日（水）4年生が総合的な学習の時間の一環として、校区内の公園や道路の清掃活動を行いました。ある程度のごみは落ちていたと予想していた子どもたちでしたが、ごみの多さやその種類に驚いていました。約1時間の清掃活動でゴミ袋4つ分のごみが集まりました。特に多かったのはタバコの吸い殻でした。

清掃活動を終えて、〇〇〇〇〇さんは、「こんなにたくさんのごみが落ちているなんて思っていませんでした。危ない物もたくさんあって、危険だと思いました。」と振り返っていました。〇〇〇〇〇さんは、たくさんごみが捨ててあったことを知って、「本当に悲しいです。ごみを捨てる人を許せません。みんなが使う公園や道路に、なぜタバコなどのごみを捨てるのですか。」との感想を書いていました。4年生はこの状況をみんなに知ってほしい、そして、ごみのポイ捨てをやめてほしいという思いをどのように伝えていくかを考えて、次の活動につなげていくことになります。